

第15回東日本シニア

ボウリング選手権大会



開催日 令和6年9月14日(土)~15日(日)

会 場 綜合レジャーサンコーボウル (北海道)

【主催】 公益財団法人 JAPANBOWLING

【後援】 公益財団法人北海道スポーツ協会

【協力】 日本ボウリング機構(JBO) 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団

【主管】 北海道ボウリング連盟



【 開 催 要 項 】

競技種目 シニア部門 男子・女子別個人戦

グランドシニア部門 男子・女子別個人戦

年齢区分 シニア部門 2024年4月1日現在、満50歳から64歳までの者

グランドシニア部門 2024年4月1日現在、満65歳以上の者

競技方式 デュアルレーン方式 (アメリカ方式) により実施する。

競技方法 各部門男・女とも予選9ゲームの競技を行い(1ゲーム毎にレーン移動)、その合計得点により、シニア部門男子28名、女子10名、グランドシニア部門男子28名、女子10名が決勝に進出する。

決勝ではさらに3ゲームの競技を行い(1ゲーム毎にレーン移動)、合計12ゲームの総得点により順位を決定する。

※決勝進出人数は、参加人数により変更する場合がある。

ハンディキャップ シニア部門は、1 ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。

満年齢	50~59 歳	60~64 歳
H/C	0	5

グランドシニア部門は、1ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。

満年齢	65~69 歳	70 歳以上
H/C	0	5歳につき5点を加算する

年齢基準は、2024年4月1日現在の満年齢とする。

競技規程 IB 選手権競技会規程並びに JB ボウリング競技規則を適用する。

同位の制定 予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。

但し、決勝において 1 位と 2 位が同点の場合、 $9\cdot 10$ フレームの決定戦を決着がつくまで行い、順位を決定する。

参加資格 2024年度 JB 登録会員(個人正会員・実業団会員)で、東日本地区に所属する満50歳以上 (2024年4月1日現在)の選手で、各加盟団体より選出された者に限る。

参加割当 事前の参加希望人数調査に基づき、別紙の通り割り当てる。

褒 賞 1)優 勝~第8位 (各部門 男・女別)

- 2) ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞 (各部門 男・女別) ※すべてスクラッチとし、予選のみを対象とする。
- 3) 最高年齢者特別表彰 (男・女各1名)

規則(抜粋) 技

第 133 条 (同位ピンの裁定)

競技の勝位の決定について、個人又はチーム戦の得点 が同点の場合、次のとおり裁定する。
(1) シリーズにおいて同点の場合は、最高ゲームと最

- 低ゲームの差の最も少ないものを上位とする。
- (2) 2 シリーズ以上の競技において同点の場合、最高 シリーズと最低シリーズの差の最も少ないものを 上位とする。
- (3) 1 ゲームのスコアが同点の場合及び第 1 号の得点 差が同じ場合は、個人又はチーム戦で第 10 フレ -ムまでを含めたストライク数の多いものを上位 とする。
- (4) さらにストライク数が同じ場合は、スペア数の多 いものを上位とする。
- (5) スペア数が同じ場合は、ともに勝者とするか、又 はさらに1ゲームの決勝戦を行い、勝者を決定す

ただし、競技要項にほかの方法で規定している場 合は、その規定による。

第 134 条 (スローボウリングの禁止)

すべての競技は遅滞なく実施し、審判員は遅滞の原因 が競技者にある次のような場合には、スローボウリン グと判定する。

スローボウリングの判定は、同一シリーズ内において のみ適用し、最初は「警告」、2回目は「厳重注意」、3 回目以降は、そのフレームの得点を 0 とする。

- (1) 競技者は、自分の投球順で左右の隣接するレーン があいている場合、直ちに投球態勢をとらなければな らない。
- (2) 競技投球者は、投球の準備態勢に入ろうとしてい るすぐ右側レーンの競技者に対してのみ優先投球 権を認めなければならない。
- (3) 競技者が1レーンに1名又は2名で競技する場合 は、当該シフトで進行の早い競技者から、原則と して4フレーム以上の遅れ、3名以上で競技する 場合は、2 フレーム以上の遅れがあった場合は、 機械の故障等の有無を確認の後、判定する。
- (4) 競技者は、前の競技者のボールがボールラックに 戻ったときから 30 秒以内にその競技者は投球し なければならない。その判定は、審判員が競技者 を無作為に選考し、ストップウォッチにより、そ の競技者の投球時間を測定する。
- (5) 第4号の条文については、当分の間、指導事項と

第136条(ボウリングボールの表面調整及び表面加工)

ボウリングボールの表面調整及び表面加工について は、国際ボウリング連盟の規定に基づき、次のとおり

ゲーム中にボールの表面を調整及び加工した場合は、 そのゲームの得点は0とする。

- (1) ボウリングボールの調整に使用できるポリッシ ュ並びにクリーナーは、国際ボウリング連盟の公 式認定の物とし、ボウリングボールの表面調整 は、競技が遅滞しない範囲でゲームとゲーム間で 許されるが、必ず手で実施し、ボウラーズエリア 内では行うことはできない。
- (2) ボウリングボールの表面加工をすることは、第1 号で規定されたものを除き、指定された場所にお いて、公式練習中、競技直前の練習時間中及びシ フトとシフトの間は許される。
- (3) ボールの表面を調整及び加工した場合は、その表 面に付着物があってはならない。

第 406 条 (遅 刻)

競技者は、競技開始予定時間の30分前までに、あら かじめ定められた場所に集合し、受付を通過する。通過 しない場合は、その種目は失格となる。

第407条(ボウラーズエリア)

選手権競技会において競技者、観客に識別できるよう ボウラーズエリアを定めるものとする。

- 各団体において、ボウラーズエリアに入ることのでき るのは監督又はコーチのいずれか 1 名とする。ただ し、各選手権競技会において別の定めがある場合、こ の限りではない。
- ボウラーズエリアに入ることのできる範囲は、自チー ムの競技しているボウラーズエリア内とする。

第410条 (使用ボール)

選手権競技会に使用するボールは、次の各号に基づい て使用するものとする。

- (1) 選手権競技会に出場する者の使用ボールは、すべ て国際ボウリング連盟公式認定ボール又はこの 法人の公式認定ボールで認証検査に合格したも のであること。また、常にこの法人規定の「ボール検査合格証」を携帯していなければならない。
- (2) 合格したボールでも、表面にテープ、ペンキ等で 目印をしたり、明らかに故意にキズをつけた場合 は、失格とする。
- (3) ボールの表面調整及び表面加工については、競技 規程第136条を適用する。
- (4) 競技者は、大会に使用するすべてのボールを登録 しなければならない。
- (5) 1991 年 1 月 1 日以降に製造されたボールのみ使 用が認められる。
- (6) 上記のほか、競技規程第135条を適用する。

第 418 条(競技者の服装)

選手権競技会に参加する競技者の服装は、競技規程第 137条及びこの法人の服装規則を遵守すること。

第419条 (競技中の飲食、喫煙)

競技中の飲食、喫煙は一切禁止する。ただし、アルコ -ルを含まない飲料をボウラーズエリア以外の指定さ れた場所で飲むことは許される。

また、競技者はボウラーズエリアをみだりに離れては ならない。やむを得ず離れる場合は、必ず審判員に申し 出て承認を得なければならない

その他は、すべてこの法人の競技規則を適用する。

【注意事項】

- ※ 競技会及び選手権大会の競技中 2 個以上のボール を使用する場合は、次のことを厳守して下さい。
 - (イ) 競技中、特別の指示がある場合を除きボール ラックには1人1個のボールしか置くことは できない。
 - (ロ) 競技会および選手権大会では、競技開始前に 主管認証部へ会場に持ち込んだ全てのボー ルを登録しなければならない。その際の登録 料は、2個目から1個につき500円の登録料 を納めなければならない。また、5個以上を 登録する場合は、別途の料金が必要となる。
 - (ハ) 競技中にボール交換のために、他の競技者に 迷惑をかけたり、競技進行に支障を生じさせ た場合は、スローボウリング (競技規程第134 条)の適用を受ける場合がある。
- ※ 大会には、ボールの持込を1人4個以内に自粛す るよう指導事項となっております。ご協力をお願 いいたします。
- ※ 大会会場に 4 個以上持ち込んだ場合でも、競技フ ロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。 ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボー ルバッグ 1 つとシングルボールバッグ 1 つで運搬 するなど、外形的にも 4 個以内であることがわか るようにしてください。

競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が 遅滞しない範囲で行ってください。

ハイゲーム、ハイシリーズ賞とも同点の場合は、 該当者全員を表彰します。(選手権競技会規程第 414条)

競技日程

会場:綜合レジャーサンコーボウル

月日	時間	内 容		備 考
15:30~15:3 16:20~16:3 16:55~18:3 17:15~18:3	14:15~15:50	男子・女子シニア ボール登録		
	15 : 30~15 : 50	監督 会議	綜合レジャーサンコーボウル	
	16:20~16:35	開 会 式	綜合レジャーサンコーボウル	男子・女子シニア選手が参加
	16:55~18:35	男子・女子シニア 1 回戦		
	17:15~18:20	男子・女子グランドシニア ボール登録		
	17:40~18:00	监督会議	締合レジャーサンコーボウル	男子・女子グランドシニア選手のみ 参加団体を対象
	18:50~20:30	男子・女子グランドシニア 1 回戦		
(第2日目) 9月15日(日)	8:30~10:10	男子・女子シニア 2回戦		
	10 : 25~12 : 05	男子・女子グランドシニア 2回戦		
	12:20~14:00	男子・女子シニア 3回戦		
	14:15~15:55	男子・女子グランドシニア 3回戦		
	16:10~17:10	男子・女子シニア 決勝		
	17:25~18:25	男子・女子グランドシニア 決勝		
	19:05~20:00	表彰式・閉会式		

選手の皆さんへ

- 1 競技受付は30 レーン後方に設置します。競技開始予定の30 分前までに受付を済ませて下さい。
- 2 会場に持ち込んだすべてのボールを競技開始前に大会認証部で必ず登録を行ってください。ボール登録受付場所は、40 レーン後方に設置します。
- 3 競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることが分かるようにして下さい。5個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行いますので、ご注意下さい。
- 4 ゲーム間での移動では、ボールバッグを持っての移動はしないでください。ゲーム終了後の記録確認後は、モニター操作をしないでください。名前は移動先のレーンに自動で転送されます。その後のスタートの合図は行いませんので、移動先レーンに名前が表示されたら、同一ボックスの選手了解のもと順次スタートしてください。
- 5 本大会では個人記録集計用紙を使用します。予選 1 回戦受付の際に配布しますので、個人記録集計用紙は予選 3 回戦終了後に、30 レーン後方記録用紙回収席へ提出してください。
- 6 復路のゆうパックの取扱時間 9月15日(日)10時から22時の予定です。
- 7 大会の成績一覧表は、グーグルドライブにて UP いたしますのでご確認ください。

